

## バルカーテクノロジーニュース 冬号発刊にあたって



新春のお慶び申し上げます。

日頃のValqua Technology Newsのご愛読にこころより感謝申し上げます。

昨年あらゆる面で環境変化の多い年でありました。IoTやAIが実用化段階の技術となり、自動運転、Home connected Internetなど、市場構造が一変するとともに市場機会も新たな局面で拡大する時代に入ってきました。一方では、環境問題に対する関心の世界的な高まりや、公的機関や民間企業による技術開発に対する加速度的な取り組みにより、自動車産業における電気自動車の例でみられるように、既存の製品が従来からのプロダクトライフに対する考え方では対応できないスピードで変遷するような状況も様々な市場で起きつつあり、企業としてどのように向き合うのかを考えさせられる年でもありました。

このような環境の中で、当社は創業90年のシール・エンジニアリングをリードする企業として、The Valqua Wayの企業理念のもと、独創的技術で社会の持続的発展に更に貢献していくことを追及してまいります。そして、そのような技術開発において、顧客視点に立脚した新たなソリューションプロバイダーとしての役割を、多様な領域で展開していく決意を新たにしております。

今回の特集では、産業における「安全・安心」に貢献する技術論文や事業紹介を掲載しております。昨年ASME PVPのComputer Technology & Bolted Joints Technical committeeにおいて最優秀論文賞を受賞しました論文をはじめ、地震時のフランジ締結体の挙動、シビア・アクシデントへの対応、シールに関するトラブル対策など、特殊環境下を含めた安全・安心に関連する技術論文を掲載しました。また、H&S（ハード&シールエンジニアリング・サービス）事業に関連した寄稿や当社の取り組みもご紹介しております。いずれもバルカーならではの技術情報ですので、読者諸兄のご参考になれば幸いです。

今後とも時代の要請に即した技術情報を提供して参ります。当社製品ともども引き続きご愛顧頂けますようお願い申し上げます。

常務執行役員 研究開発本部長 青木 睦郎